

# 経歴書・会社案内

## ● 営業種目 ●

### ■ 移動・沈下修正事業部 ■

- 建物・重量物工事移動
- 建物沈下修正・補強工事
- 建物解体・移築工事
- 各種免減振・補強工事・装置

### ■ 宅盤改良事業部 ■

- 拡翼鋼管杭「ガチラ」工事
- ソイル杭工事
- 表層改良工事
- 各種杭工事・杭抜工事
- 地盤調査(平板・SS・ボーリング)
- 地盤注入・充填工事

### ■ 土質調査・汚染浄化事業部 ■

- 汚染調査・汚染浄化
- 土壌改良・置換工事

### ■ 上記各部門・コンサルタント業務 ■



お問い合わせは丸く曳く株恩田組へ

☎(03) 3261-1987(代表)

(03) 3230-4810(工事)

FAX(03) 3239-0944

## 株式会社恩田組

本社  
東京営業所

東京都千代田区六番町1-1恩田第3ビル〒102-0085 ☎(03) 3261-1987 3230-4810

調布営業所

東京都調布市飛田給1-26-1〒182-0036 ☎(0424) 82-3620

関西支店

神戸市北区有野町唐櫃3268〒651-1331 ☎(078) 981-0570 FAX(078) 981-0580

資材置場

茨城県那珂市額田 常磐高速道路那珂インター5分

" 埼玉県川口市前田1263-1 東北高速道加賀インター10分

" 埼玉県越谷市東町5-66 越谷レイクタウン10分



(株)恩田組本社ビル



## 株式会社恩田組

# ごあいさつ

私達の住む街は、時代と共に街並を変えて行きます。新しい住宅、ビルが建築され、又道路、地下鉄、下水道等も整備され、文化的生活を受けられる様になりました。

このような建設には破壊が必要ですが、正倉院の校倉作りや、神社、仏閣を見るまでも無く、建造物は保守手入れにより長年の使用に耐えるものです。

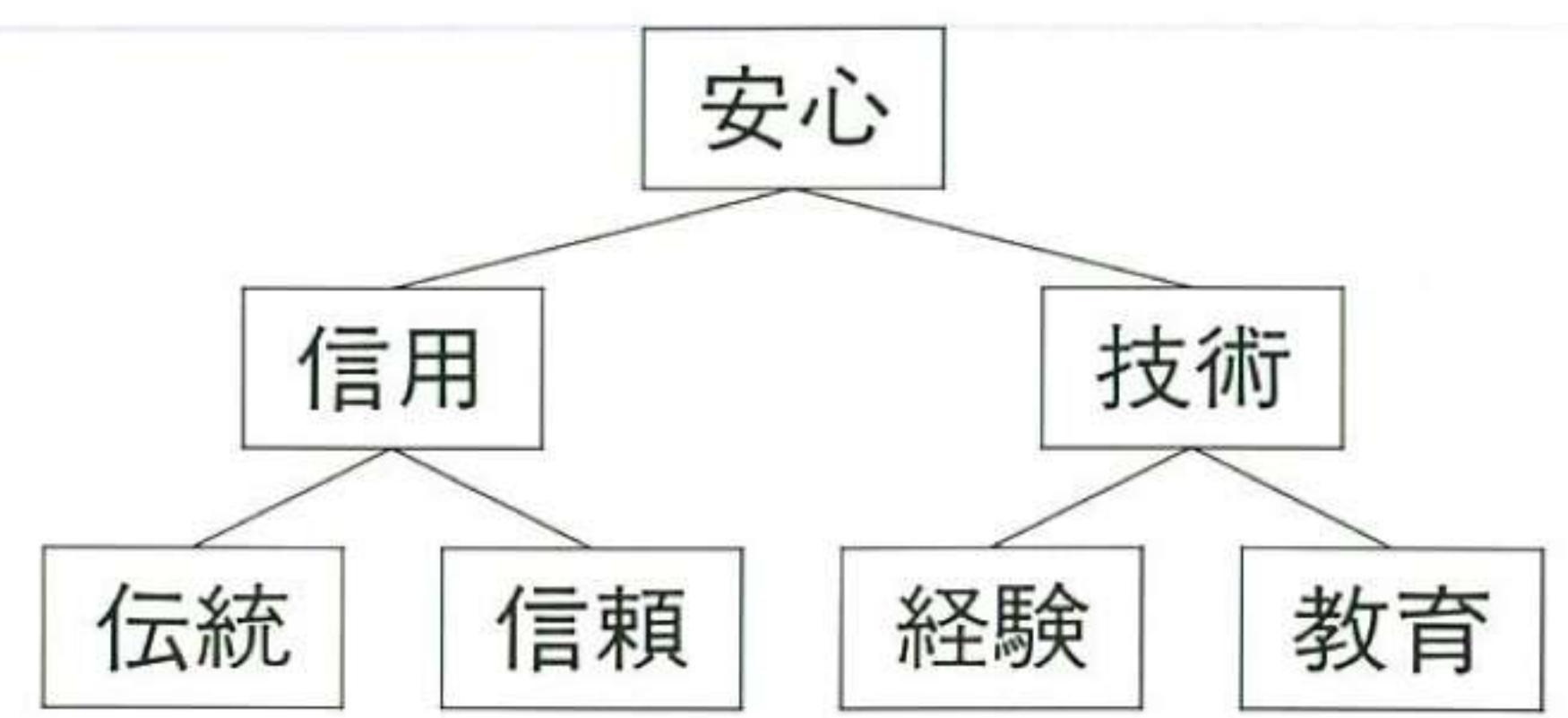
大事な財産である建物の場合、残せる物は残す事が必要です。曳家（建物移動工事）は極めて地味な仕事ですが、私共は創業以来120有余年真剣に、また、大切な仕事として考えてきました。

この私共の仕事ぶりを見て、長い御付合をさせていただく御客、会社が多く、この様な御理解は私共にとり、大きな喜びであり、生きがいでございます。

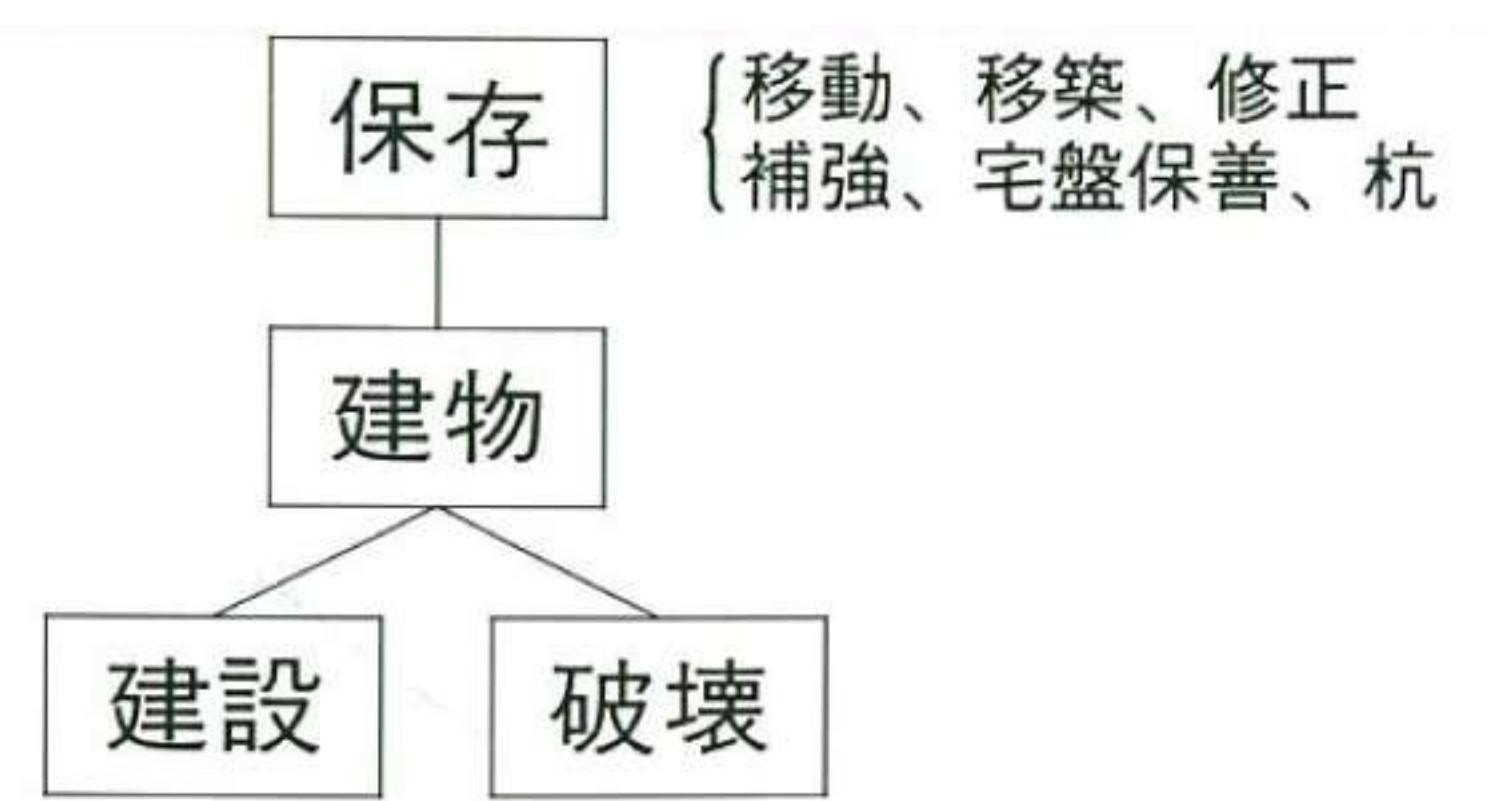
今後も我社の掲げるマークの様に丸く上手に曳く事を念願とし、曳家一筋に邁進、また建物移築・沈下修正・建物補強・杭等、皆様のご要望に御応え致したいと思っております。

取締役会長 恩田忠彌

商品構成図



社会貢献図



## 会社概要

地中障害物は障害に為りません。銅管杭破碎圧入工法(特許出願中)

### 会社名

**株式会社恩田組** (商標登録)

### 本社営業所

東京都千代田区6番町1番地 恩田第3ビル

☎ 03 (3261) 1987 (代表) · 03 (3230) 4810 (工事)

### 調布営業所

調布市飛田給1丁目26-1

### 創立

明治24年4月

### 会社設立月日

昭和40年4月10日

### 資本金

20,000,000円

### 代表取締役

恩田徹道

### 建設業者許可

国土交通省大臣許可 (特一3) 第19164号

### 取引銀行

みずほ銀行麹町支店

三井住友銀行麹町支店

### 従業員数

営業スタッフ 9名

技術スタッフ 11名

一級曳家技術士 8名

二級曳家技術士 21名

一級建築士 井上昭一郎

二級建築士 恩田徹道

一級土木施工管理士 2名

二級土木施工管理士 7名

工事職人 45名

### 沿革

明治24年4月 東京都千代田区六番町

にて恩田組として発足

昭和40年4月 株式会社恩田組に変更

平成7年 関西支店開設

### 系列会社

株式会社 恩田組埼玉

〒334-0014 埼玉県川口市前田1263-1

☎ 0482-81-3084

FAX 0482-82-9592

株式会社 恩田組茨城

〒313-0212 茨城県常陸太田市中染町2433

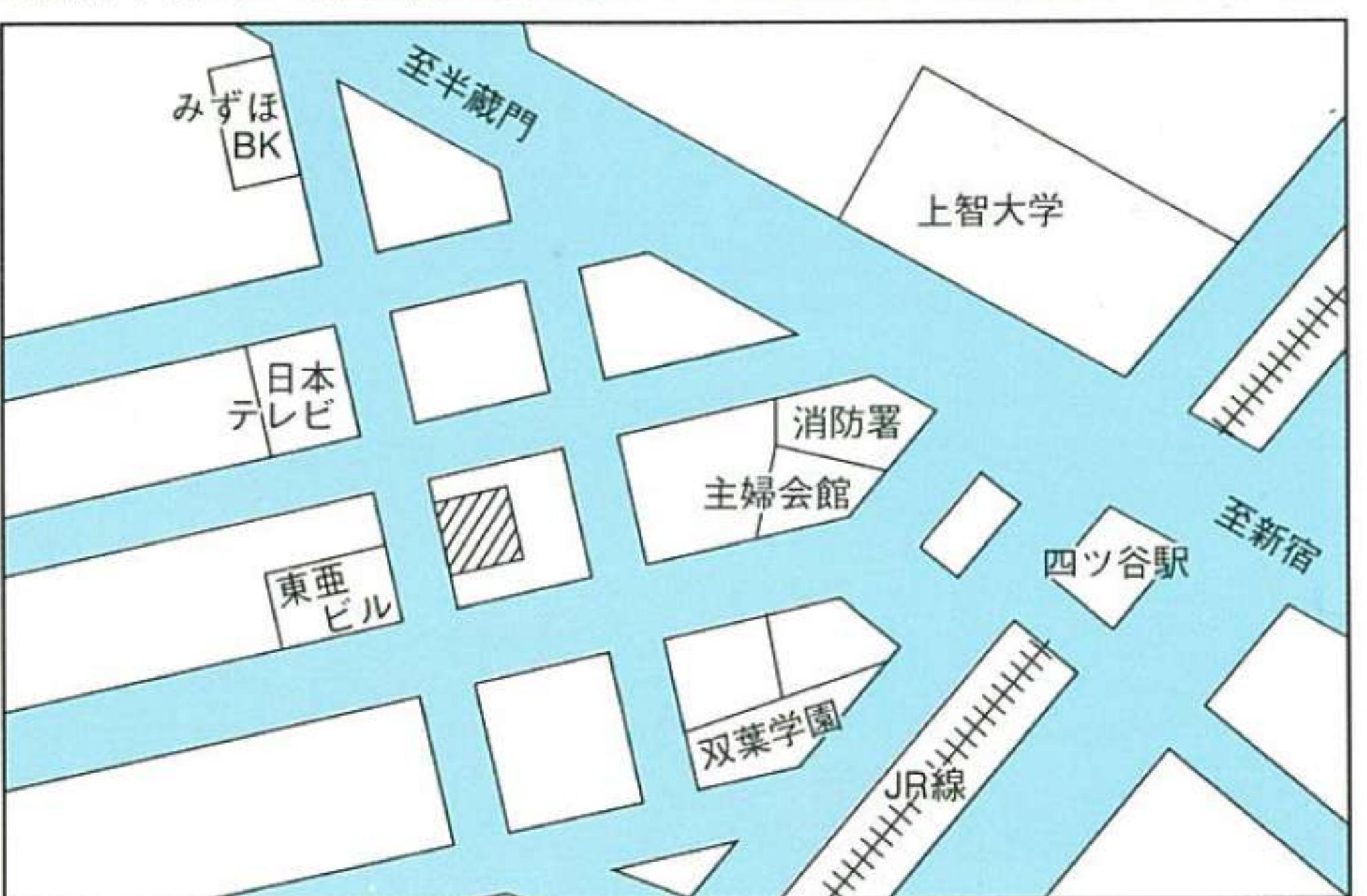
☎ 0294-85-0178

FAX 0294-85-0978

### 社屋案内図

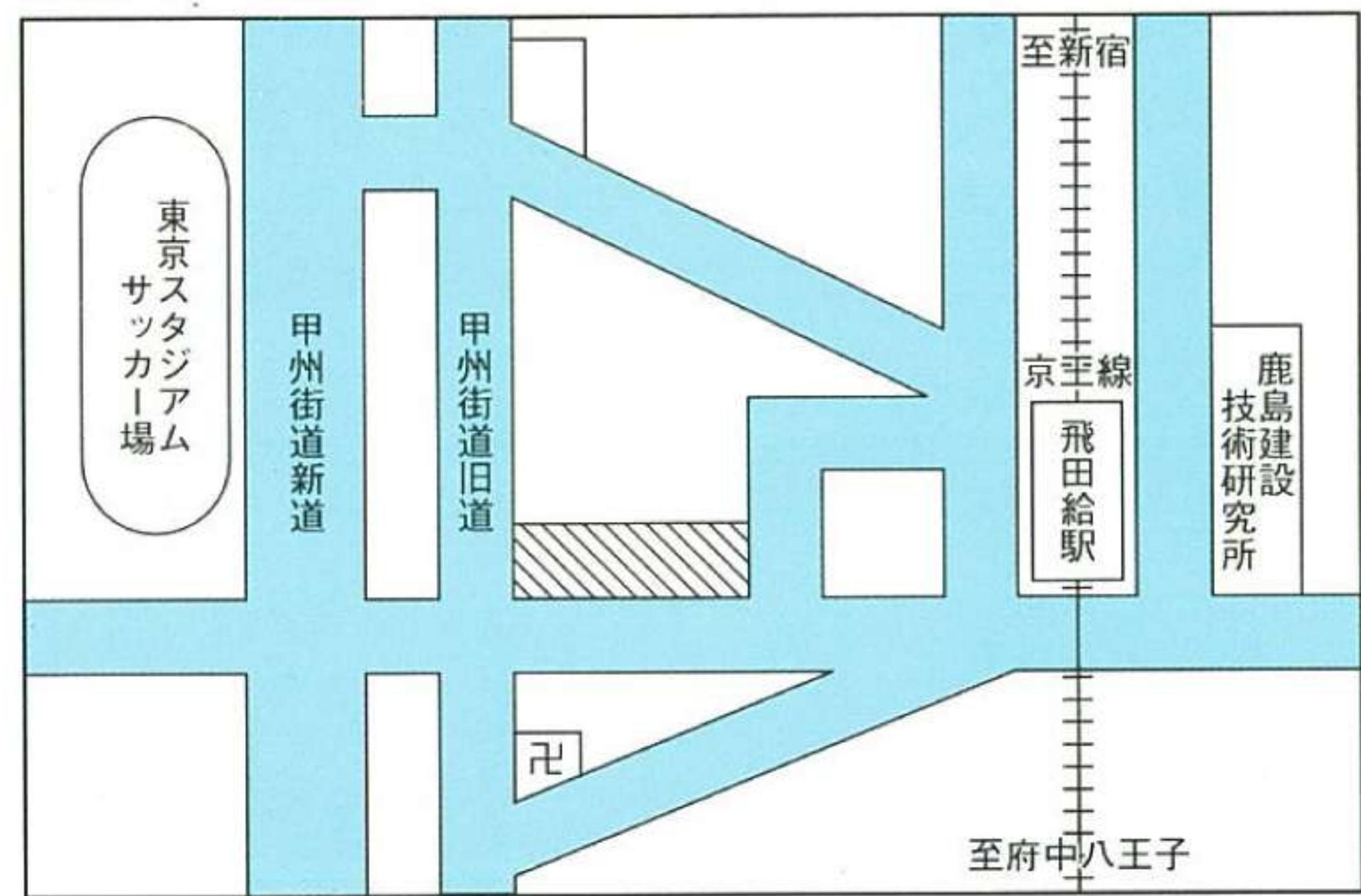
#### 本社・東京営業所

☎ (03) 3261-1987 (代)  
東京都千代田区六番町1番地 恩田第3ビル 〒102-0085 ☎ (03) 3230-4810 (工事)



#### 調布営業所

東京都調布市飛田給1-26-1 グリーン・ウッド恩田4F 〒182-0036 ☎ (0424) 82-3620



## 業務内容

なんでも出来ます。小さな仕事から、ぜひ試してみて下さい。

### 建造物移動工事(曳家)……とは

敷地を有効に使用したい・建物の地下に駐車場、部屋を作りたい・建物を上に揚げて、下を駐車場、部屋にしたい・新しい建物のジャマになる・家の向きを変えたい・敷地を分割したい……その様な時、住んで生活したまま（電気、水道、便所、ガスを使用して）上・下回転、横移動する事が出来ます。

鉄筋コンクリートや鉄骨のビルも移動出来ます。

大きな植木や機械、銅像等の移動もやっています。

お電話を戴ければただちに現場を見て、見積書を作成してお渡し致します。どんなお見積りも無料です。

### 移動(曳家)だけが私たちの 仕事ではありません。

#### 建物沈下修正工事

建物が地盤沈下で傾むいた…建物を水平にする。

#### 建物基礎補強工事

建物が2度と傾むかぬよう基礎を補強する…銅管杭・地中膨張杭・ベタ基礎・増基礎

#### 建物補強・復旧工事

地震のための耐震補強及び、古くなった土台・柱の入替・根継

#### 杭工事

新築住宅が傾むかぬよう、杭を作る…回転鋼管杭他。

#### 移築解体工事

古い価値のある建物を、他の場所に持つて行って、建て替える。

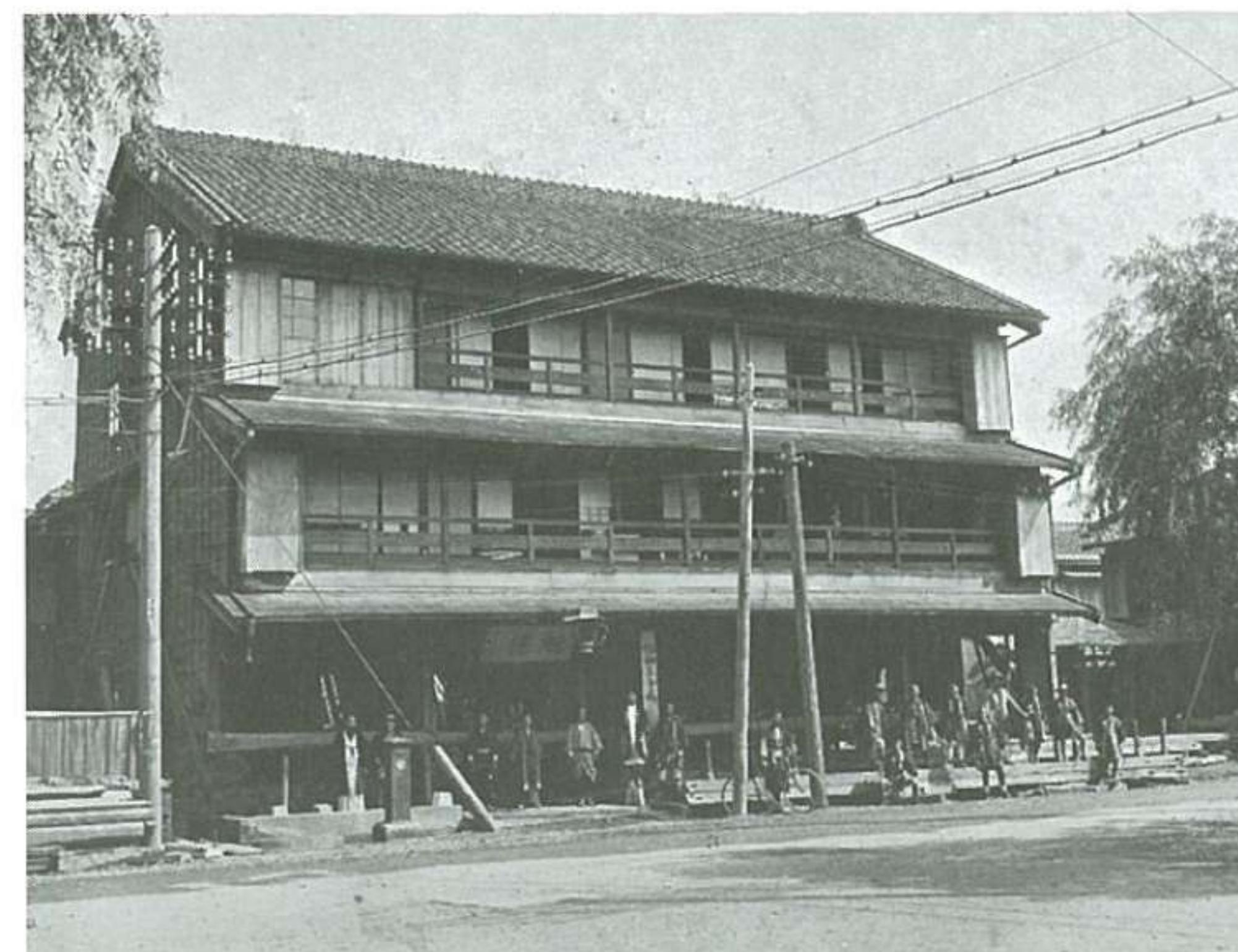
解体工事・アンダーピニング工事まで、お引き受け致します。

●お電話1本すぐ係員がお伺いします。

☎03.3230.4810(本社)0424.82.3620(調布営業所)



▲東京毛織会社 移動工事 約50M・回転45°・延180坪 大正12年4月



▲神田錦町旅館旭楼 移動工事 約20M 延155坪 明治28年7月



▲大正8年・莊田邸(木造洋館建)移動約35M・延100坪

弊社は明治時代の中頃、建造物移動工事の草分けとして、事業を開始しました。この道一筋に、約100年の歴史を有しておりますが、これら蓄積した知識を更に磨いて参りたいと思っております。



▲茨城・御神木椎 移動工事 約150M

# 木造建造物の移動

## 工法の種類

### (1)姿曳移動工法（下受工法）

土台の下に鋼材を入れて建物を受け移動する工法。

●床下で作業するので、居住者の生活に不便が少なく、住宅の移動に簡易な工法。

### (2)腰付け移動工法（上受工法）

鋼材を土台より上に通して、ワイヤー・ボルト類で柱と鋼材を結着する工法。

●建物の下部を毀して作業するので建物を損傷する欠点がある。

### (3)基礎共移動工法

基礎と一緒に、建物を移動する工法。

●建物がいたまず、住民の影響が最も少ない最適な方法。

移動建物の多くがこの工法により移動される。



▲合掌造 東京武蔵野美術大学内 移動 ▲渋谷道玄坂・割烹ふる里 移動



▲弘前市青森銀行 永久保存の為移動（重要文化財） 斜移動50M 回転90度 延825m<sup>2</sup>

（註）最近の住宅移動工事においては、ガス・電気・電話・水道の利用が可能と同時に、トイレ・バス・台所が使用出来るように配慮して移動工事作業を行うのを通例とします。

## 工事費の概算

建築費の約 $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{3}$ 見当。



▲東京都調布市白百合女子大学内（重要文化財） 大庄家屋 移動130M・延230m<sup>2</sup>



▲川崎市多摩区・家屋垂直5M移動 横移動60m 延165m<sup>2</sup>



▲仙台・尚絅女子学園校舎 1階建を2階建にするため3.5M揚工事・延300m<sup>2</sup>



▲茨城県・水戸商業学校内創学記念館（明治時代） 移動100M 168m<sup>2</sup>



▲民家高低差 15M 移動80M 延200m<sup>2</sup>



▲千葉大内・木造校舎 延1200M 移動150M 回転90°

## 学校関係（主なもの）

### （大学）

東京農大 東京都世田谷区  
東京工業大学 東京都世田谷区  
明治学院 東京都港区  
北里大学 東京都港区  
日本大学 東京都杉並区  
早稲田大学 東京都新宿区  
白百合大学 東京都調布市  
中央電気通信大学 東京都調布市  
武蔵野美術大学 東京都小平市  
青山学院 東京都渋谷区  
東洋大学 東京都文京区  
立教大学 東京都豊島区  
千葉大学 千葉県千葉市  
東京理科大学 千葉県野田市  
東洋経済大学 埼玉県川越市  
女子短期大学 栃木県宇都宮市  
他多数

### （小学校）

谷戸小学校 東京都杉並区  
奥沢小学校 東京都世田谷区  
勝呂小学校 埼玉県坂戸市  
糀谷小学校 東京都大田区  
他多数

### （中・高校）

東横学園 東京都世田谷区  
佼成学園 東京都世田谷区  
山脇学園 東京都目黒区  
明星学園 東京都杉並区  
文化学園 東京都千代田区  
暁星中学 東京都小平市  
創価学園 東京都文京区  
駒込高校 東京都三鷹市  
関東高校 神奈川県川崎市  
法政一高 埼玉県川口市  
市川学園 千葉県市川市  
尚敬女子学園 宮城県仙台市  
水戸商業学校 茨城県水戸市  
北浦中学校 茨城県霞ヶ浦  
三輪田学園 東京都千代田区  
森村学園 神奈川県横浜市  
他多数

大家小学校 埼玉県坂戸市  
我孫子第3小学校 千葉県我孫子市  
五井白金小学校 千葉県市原市  
月光原小学校 東京都目黒区  
他多数

東京都世田谷区  
東京都世田谷区  
東京都千代田区  
東京都目黒区  
東京都杉並区  
東京都千代田区  
東京都小平市  
東京都文京区  
東京都三鷹市  
神奈川県川崎市  
千葉県市川市  
宮城県仙台市  
茨城県水戸市  
茨城県霞ヶ浦  
東京都千代田区  
神奈川県横浜市  
他多数

埼玉県坂戸市  
千葉県我孫子市  
千葉県市原市  
東京都目黒区  
他多数

# 神社・仏閣の移動

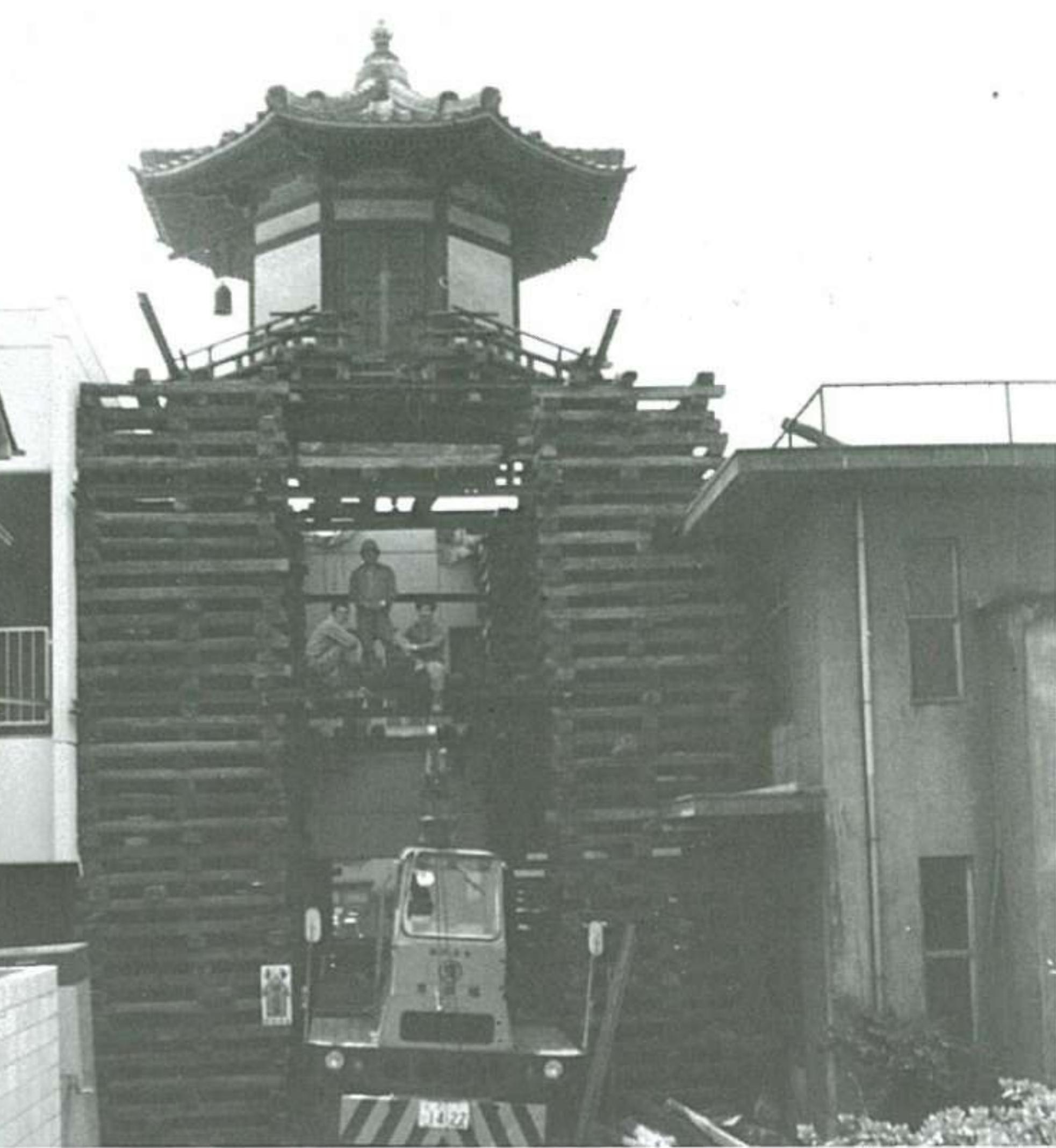
移動工法としては、建物の特殊構造上、通常は腰付け工法（上受工法）が用いられます。屋根部に重量があるため、移動には細心の注意が必要です。



▲神奈川県金沢区・徳翁寺 移動16M 高低差4.5M・72坪



▲東京都・泉岳寺山門移動 往復40M移動 基礎1M嵩上定着。



▲国宝・御堂をRC新築の2階へ移動（高低差8M）



▲福岡県直方市・円徳寺 移動50M 回転45度 138坪



▲千葉市・園生弁財天本堂（RC）移動 国道16号横断120M 48坪



▲東京都芝・増上寺本堂斜移動 180M 360坪

## 寺院本堂移動工事（主なもの）

笠間神社本殿	茨城県笠間市
本覚寺本堂	新潟県新潟市
覚法寺本堂	群馬県高崎市
淨安寺本堂	埼玉県岩槻市
成寿院本堂	埼玉県春日部市
藁林寺本堂	埼玉県川口市
園生弁財天本堂	千葉県千葉市
智光院本堂	千葉県千葉市
大聖寺山門	千葉県千葉市
円福寺本堂	東京都東村山市
熊野神社本殿	東京都小平市
神明神社本殿	東京都武蔵村山市
眞福寺本堂	東京都武蔵村山市
巖島神社本殿	東京都調布市
駒形神社本殿	東京都台東区
増上寺本堂	東京都港区
世尊院本堂	東京都杉並区
妙蓮寺本堂(鉄筋)	東京都江戸川区
明治神宮社殿	東京都渋谷区
神田明神社殿	東京都千代田区
大鳥神社本殿	東京都目黒区
泉岳寺山門	東京都港区
豊川稻荷神社本殿	東京都港区
金刀比羅神社本殿	東京都港区
安閑寺	東京都文京区
鬼子母神神社	東京都文京区
東郷神社社殿	東京都渋谷区
乃木神社社殿	東京都港区
徳翁寺本堂	神奈川県戸塚区
心妙寺	神奈川県金沢区
円徳寺本堂	福岡県直方市
箱根神社宝物殿	神奈川県足柄下郡
南蔵院本堂	福岡県篠栗町

# ビルディングの移動

昭和26年、弊社が実施した農工銀行ビル（東京都・渋谷駅前）が、我国に於けるビルディング移動工事の最初です。その後は、欧米にならって我国でもビルディングの移動が一般的に行われるようになりました。

## 工法

### 1. 無沈下水平移動工法（総掘工法）

建造物の周囲、及び移動範囲、定着場所を総べて掘削し、建物を上下動さずに、転動装置によって移動する工法。

### 2. 浮揚工法（上下動工法）

建造物に対するジャッキ設置箇所、受方箇所を掘削し、建造物を浮揚させ、転動装置によって移動する工法。

### 3. 混合工法（浮揚総掘工法）

工事の諸条件、並びにコスト面によって、上記両工法を併用する工法。

## 移動費の概算

工事費は、弊社の施工経験から次の式が目安となります。

$$(\text{解体工事費} + \text{新築工事費}) \times \frac{1}{3} \text{ 及至 } \frac{1}{2}$$

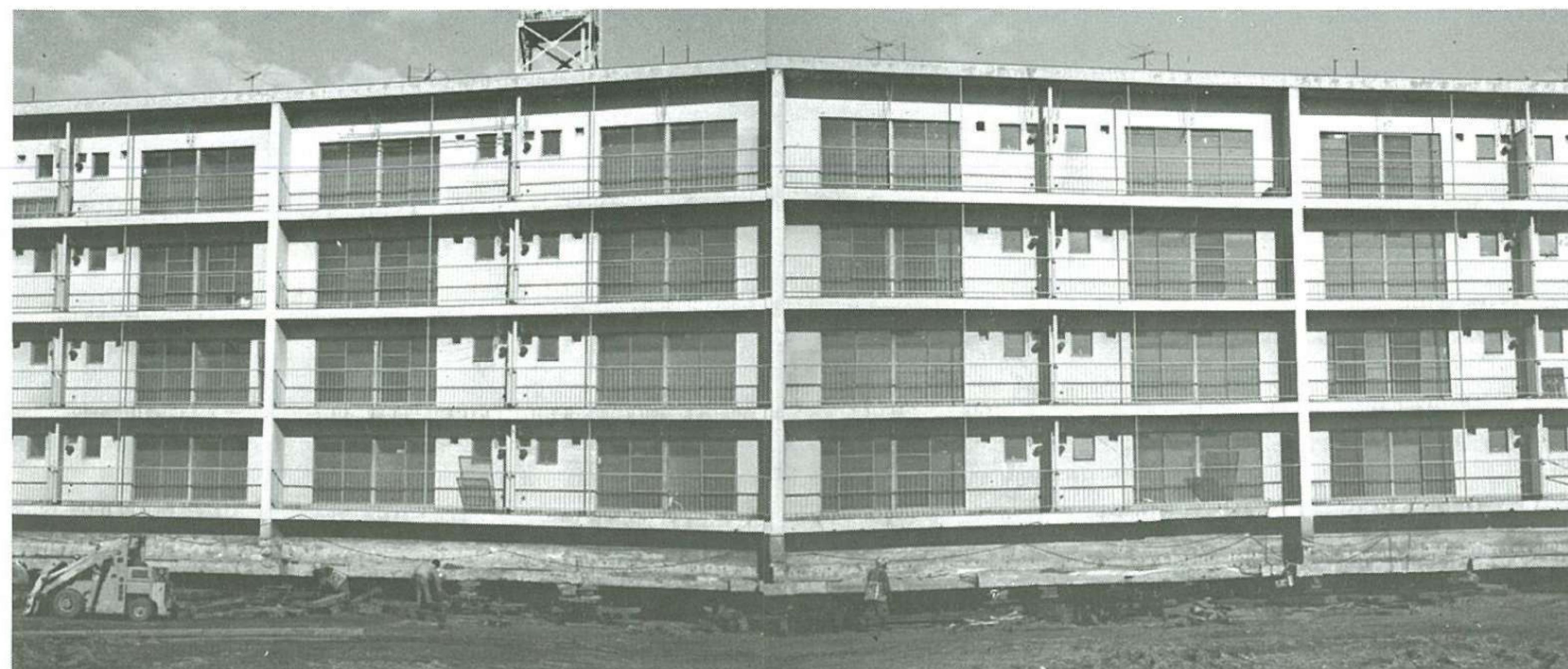
（註）地盤関係（地耐力・地質・水位等）

建物の構造関係（現状・形状・階数・基礎の種類）

建物の周囲事情（空地の状態・接続道路の広狭）

工事内容（移動方向・回転・上下位置）

等の条件により工事費が変動します。



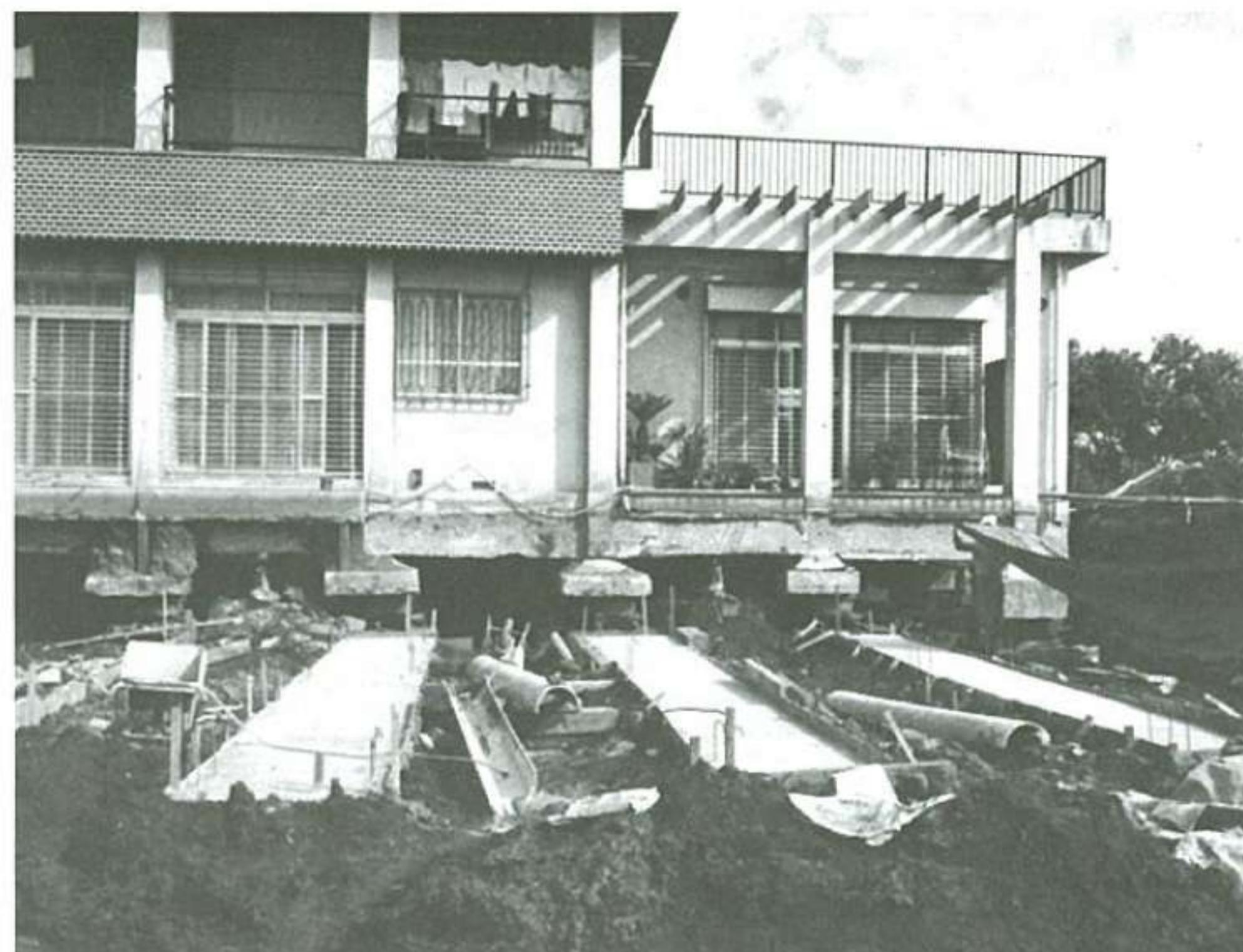
▲古河電工・社宅移動工事 回転45度 移動170M 延2,112m<sup>2</sup>



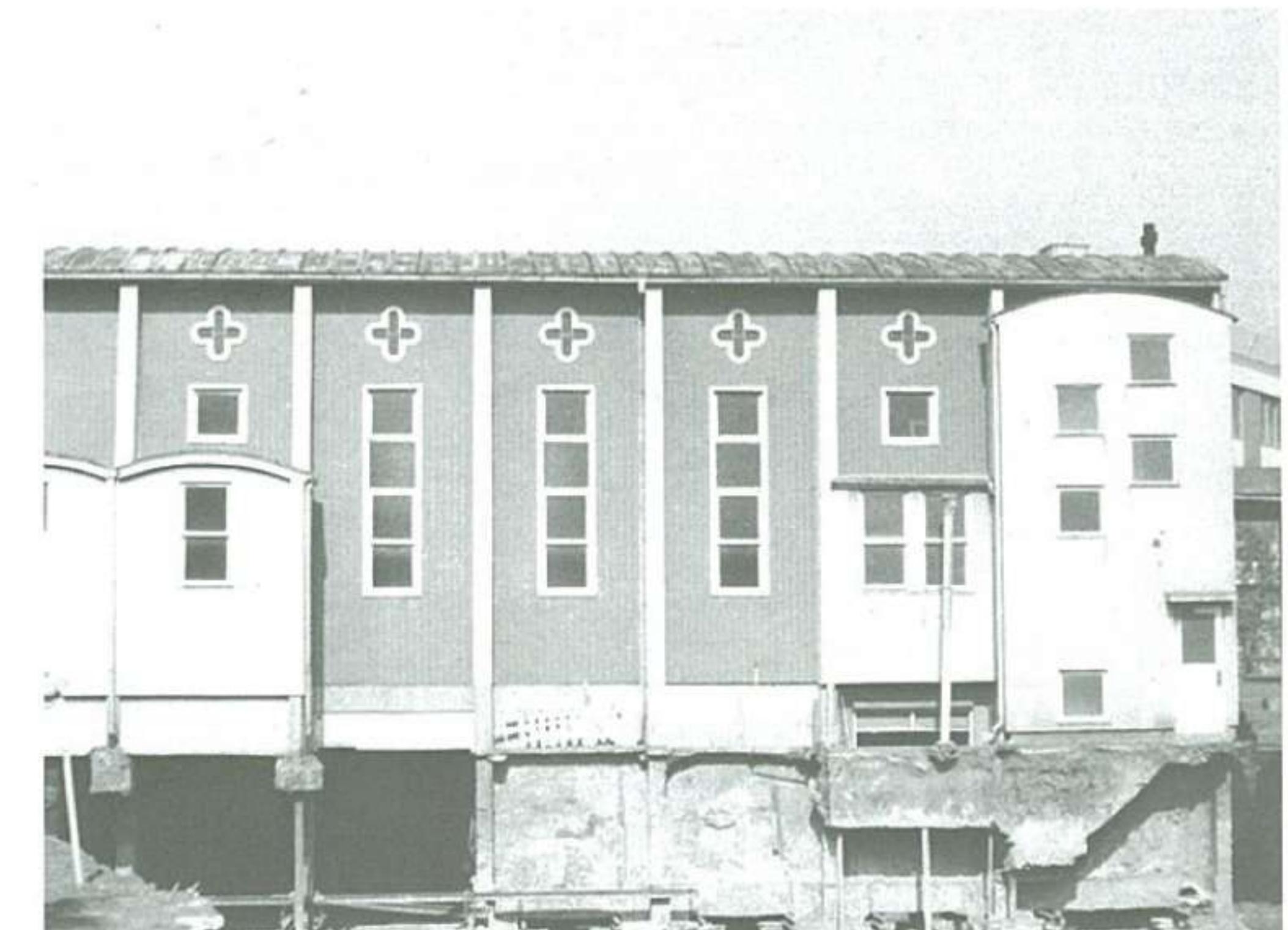
▲大宮日赤病院病棟移動工事 延1,350m<sup>2</sup> 30m斜動



▲島根県立大田高校校舎移動工事 延648m<sup>2</sup>



▲RC住宅 延220m<sup>2</sup> 居住のまま移動



▲東京都目白・キリスト教会 延300m<sup>2</sup> 移動工事30M 90度回転



▲島根県隠岐高校体育館・俯瞰撮影 延1,500m<sup>2</sup> 50M移動



▲RCアパート・24世帯 居住のまま移動 45M 800m<sup>2</sup>

## 特殊建造物の移動



▲東京都港区 明治学院大学記念館（煉瓦造り）移動60M 延410m<sup>3</sup>



▲福島県須賀川市RC倉庫 移動100M 延600m<sup>3</sup>



▲神奈川県RC事務所 移動20M



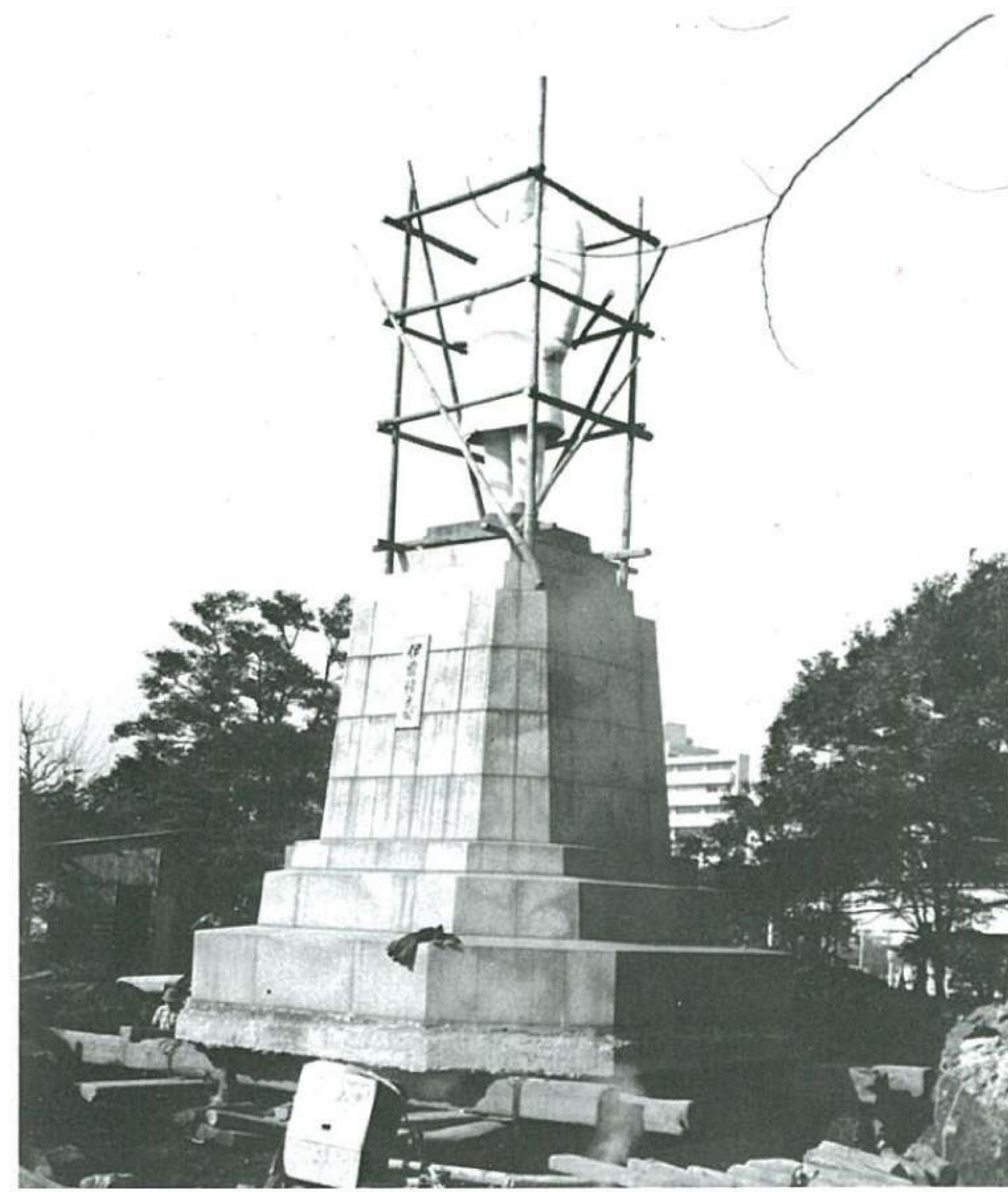
▲横浜市金沢区鉄骨3階建1階倉庫2~3階事務所 延7,500m<sup>3</sup> 回転90° 移動300M



▲四日市鉄骨工場 移動750M



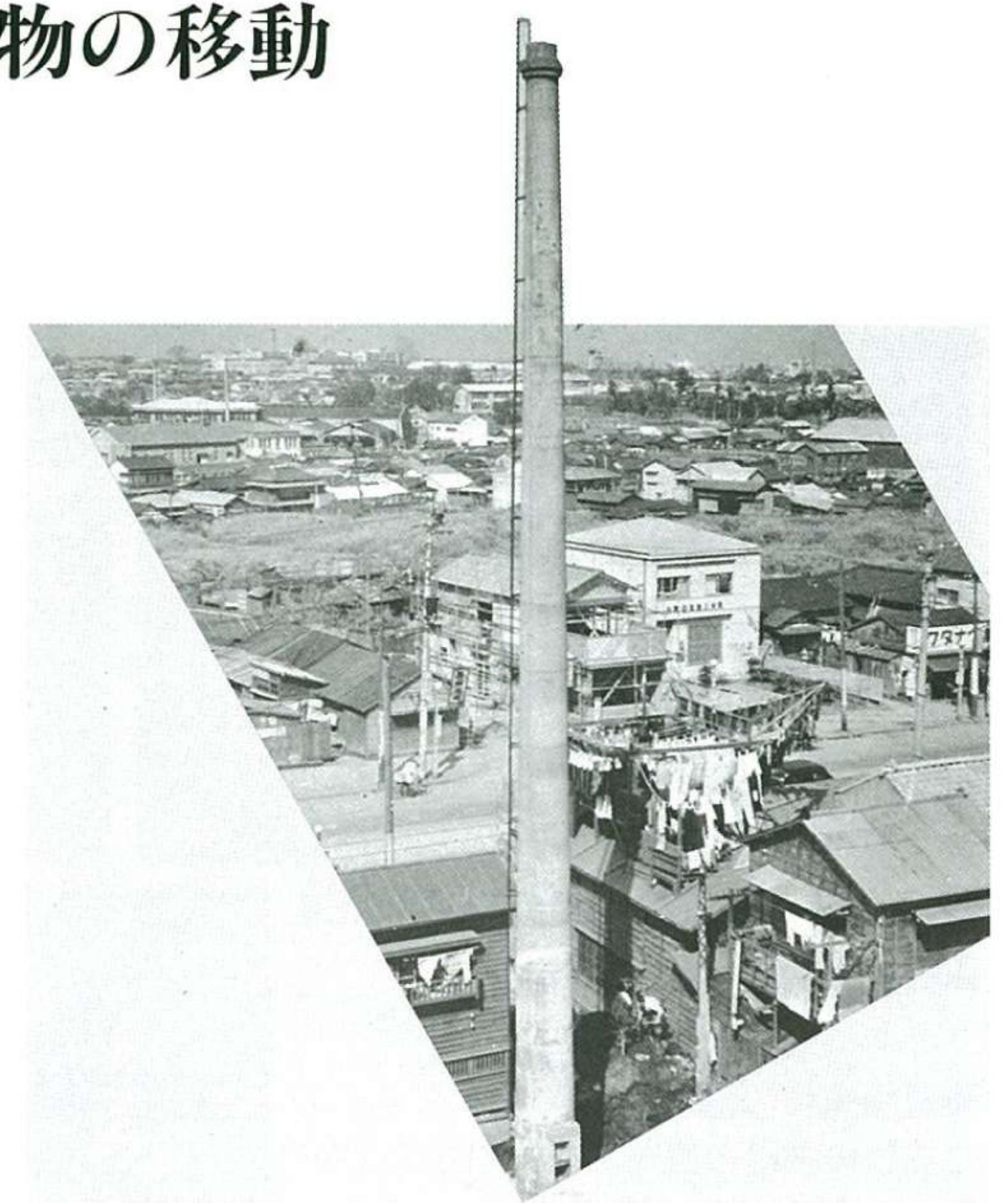
▲川崎日本鋼管鉄骨倉庫 移動10M 6400m<sup>3</sup>



▲伊藤博文公銅像（国会敷地内）



▲千葉県館山護国八幡神社 250t 高さ13M 斜移動10M



▲東京都新宿区淀橋 煙突 移動20M



▲東京都品川区大井小学校プール25×50 移動200M

### 特殊建造物の移動（主なるもの）

銅像	大倉喜八郎	東京都港区
銅像	渋沢栄一	東京都板橋区(大山養老院内)
銅像	大山 巖	東京都板橋区
銅像	伊藤博文	東京都千代田区(国会議事堂)
銅像	北白川宮	東京都千代田区(北の丸公園)
石碑	重要文化財	東京都港区(ホテル大倉内)
煙突	銭湯用	東京都新宿区
タンク	污水処理用	青森県八戸市
擁壁	明治神宮外苑、道路、造成地、他多数	
橋脚	東名・中央高速	国鉄新幹線
プール	水泳用(小学校)	東京都品川区
タワー	昇降式駐車場	東京都千代田区
鳥居	目黒大鳥神社、館山護国八幡神社、他多数	

# 建物沈下修正保持工事

## 建物沈下修正保持工事

アンダーピニング：上部建造物の機能・性能を維持したままで、基礎を改良、補強、或いは新設することを云います。

この施工は、次のような場合に行います。

- ①建造物の沈下修正、並びに事前防護
  - 地盤軟弱、或いは近隣工事の掘削、揚水、振動等による地盤沈下によって建造物の（不等）沈下が生じた場合。

- ②建造物基礎の支持力不足による沈下修正、並びに事前防護
- ③増築工事（階層増加・地下室・車庫の増設）
- ④震災の復旧、防災対策
- ⑤その他

施工方法には、**直接支持工法** **上梁工法**

**下梁工法**の3種類があります。

### ●直接支持工法

建造物の基礎の真下に柱を打設して支持する方法です。地下室があっても、回りが狭くても1ヶ所の空間（1m<sup>2</sup>程度）より、建造物の基礎下部へモグラ掘で侵入して施工することが出来ます。使用杭は次の通りです。

#### ①鋼管杭

長さ1m程度の鋼管を溶接によりつなぎながらジャッキで圧入して杭とします。杭打工法としては、ジェット水流を兼用する工法（当社、特許工法）もあります。

#### ②組積杭・ラップル杭

一定の大きさのRC製及び鋼製のブロックを組みながらジャッキで圧入して杭とします。（当社、特許工法）

#### ③組積摩擦杭・鋼管摩擦杭

一定の大きさのRC製及び鋼製のブロックを組みながらジャッキで圧入して杭を作るが、その際、杭にフシ状の突起を付け、砂利を突起により押し込むのが特長です。（当社特許工法）

### ●上梁工法・下梁工法

建造物の両側に杭を打設して、その杭の上に鉄骨製、又はコンクリート製の梁を載せ、この梁で建造物を受ける工法です。建造物の基礎下部を梁で受けた場合が下梁工法。基礎より上部で受けた場合が上梁工法です。



▲上梁工法（BH抗）R4F 新潟市



▲直接支持工法(鋼管抗) RC7F 東京都台東区



▲直接支持工法（鋼管抗）RC5F 新潟県

## 木造建造物の沈下修正工事

弊社においては、アンダーピニングの研究をおし進めて、重量の軽い木造建物については前述の工法以外にも直接支持工法技術の開発研究に日夜努力しております。鋼管杭によるジェット水流工法（当社特許工法）、側打鋼管杭工法（当社特許工法）、鋼管スリープ杭（当社特許工法）

- ①建物を移動せぬ工法で、敷地がどんなに狭くても差支えない。
- ②居住者は生活條件を変える必要がない。
- ③沈下保持が確実であり、且建物損傷が殆んどない。

このような利点がありますので、多くの皆様より大変喜んで頂いております。

### ●地震による復旧（不等）沈下修正工事

関東大震災、新潟地震、十勝沖地震、宮城沖地震、日本海中部地震、阪神大震災、その他地震

### ●全国的軟弱地盤地区の（不等）沈下修正工事

九州、四国、中国、関西、中京地区、東北、北海道と全国的に出張工事をしております。

## 増階工事

### 木造建物の二階／三階増築工事 ●一階部分への車庫増設工事

木造平屋建（2階建）を2階建（3階建）に増築する場合は、その建物の上部に増築する工法が普通です。この常識を覆えて、既存建物をそのまゝ、ジャッキアップし、その下へ増築する工法が採用されるようになりました。この工法による利点は下記の通りで、従来工法に比し、格段の優位性があります。

- ①従来の屋根が、そのまま残ります。工事中の居住も不便がありません。
- ②増築部分の間取りが自由に設計出来ます。（従来工法は制約がある）
- ③一階は土台基礎を含めて新築と同等となり、また既存建物の耐用年数も荷重のために短縮するという心配がありません。
- ④増築総工事費が、建物上部増築の場合に比べて格安になるという経済性があります。

また、一階部分への車庫（倉庫）増設も、敷地の有効利用と工事費の格安という点から、近年注目を浴びつつあります。

## 杭新設工事

城は石垣、家は基礎  
新築した家を守るために!!  
地震、地盤の沈下対策に最低の防護です。

### ①钢管杭(支持杭)(無音・無振動工法)

スパイラルギア・ガチラ(特許・意匠)〈地球に優しい杭です。〉

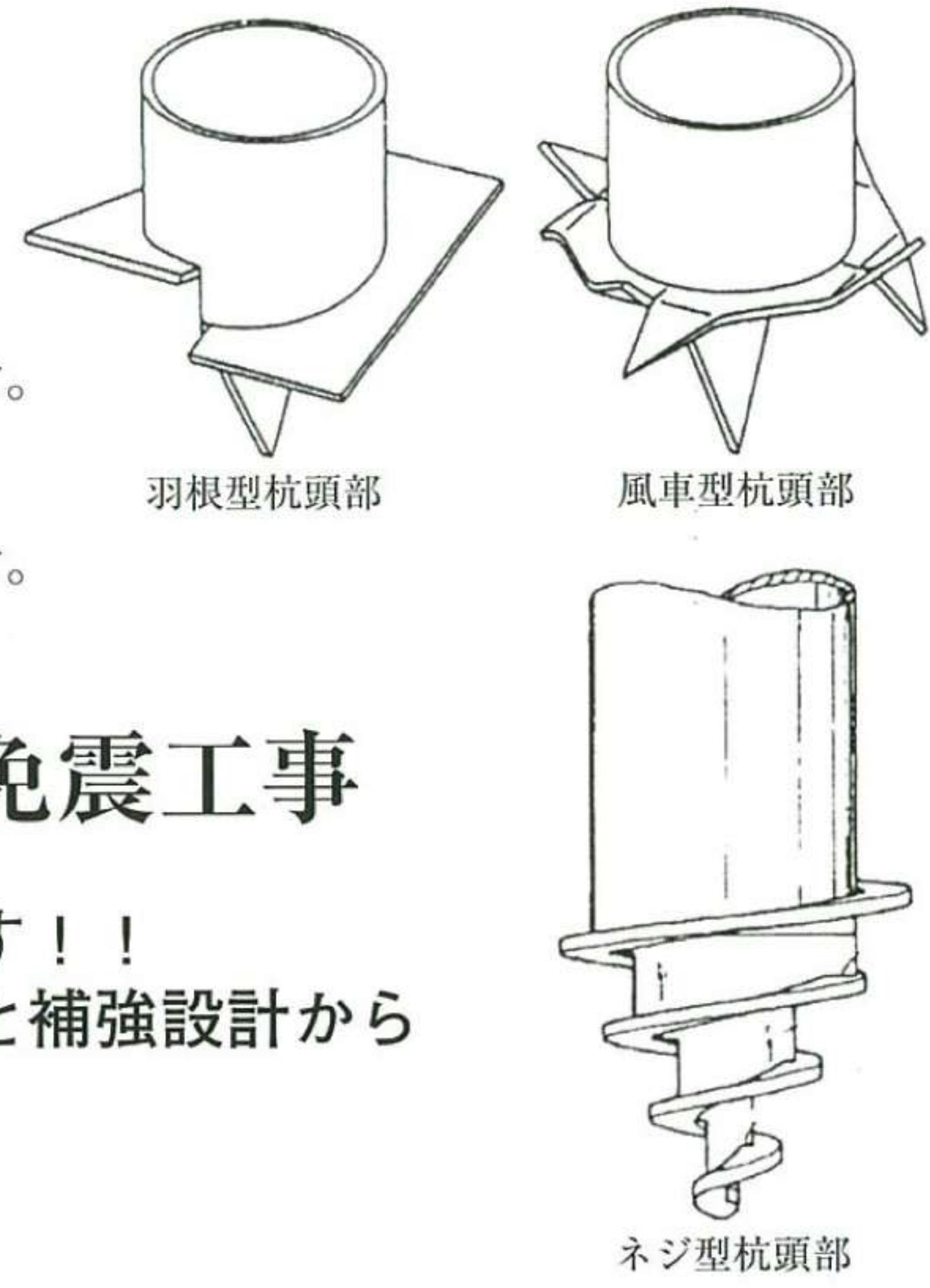
100年持ちはます・施工場所を選びません・10年間、保険会社保証

### ②ソイル杭(摩擦杭)(10年間、当社保証)

アースオーガーで地盤に穴を開け、土と硬化剤を混ぜて作る杭です。

### ③表層地盤改良

深さ2m程度迄の地盤に硬化剤を混ぜて、転圧、強化する工法です。



## 防振・耐振・減振・免震工事

家を守る事は命(家族)を守る事です!!  
安心は建物調査: 診断と補強設計から

### ●今の建物を住んだまま簡単に補強・耐振構造に出来ます。

建物調査 — 地盤調査 — 耐振設計 — 工事施工

### ●交通震動の減振も出来ます。

原因調査 — 振動量調査 — 地盤調査 — 減振量の算出 — 減振工法設計 — 設置工事

※減振工法も可能です。

- ①振動の遮断と分離工法: 杭の施工に依る建物と地盤との分離防振
- ②建物構造の補強による防振工法: 耐震壁・諸補強金具の設置防振

### ●免震工事

一般住宅の免耐振工事もできます。

### ●レトロフィット工事

文化的建物を残し、伝える事は我々の義務です。

目に見えない所で補強、強化します。〈壊さず・傷つけず〉

## 土質汚染調査・汚染土除去工事

宅盤の汚染は将来の懸念事項です。埋設物も問題です。

建物・ビルを支持しながら、建物下地盤の汚染土置換工事をします。

障害物が有っても障害に為りません!! 鋼管杭破碎圧入工法(特許)があります。

※周囲の地盤に影響を与えません。

※どんな狭い場所でも施工出来ます。

## 移築・保存工事

伝統ある建物を残すために!!  
(古い建物は文化財です)

### ●移築工法

現在の建物を全部傷を付けず解体して、悪い所を修理したり、ちがう場所に再組立する工事(本格的に建物を修理、保存する工法)

#### 特長

悪い所を取り替え、再組立てすることで新しくなり、長期間の保存に耐える工法

#### 主な建物

神社	清水堂(重要文化財・京都清水神社と同型)	上野公園内
神社	寒川神社旧殿	寒川町内他
浴場	子宝湯(保存文化財)	千住・江戸東京博物館内
商店	武居三省堂(保存文化財)	神田・江戸東京博物館内
商店	花一商店(保存文化財)	神田・江戸東京博物館内
商店	小寺醤油店(保存文化財)	黒目・江戸東京博物館内
民家	仁翁閣(高橋是清邸)(保存文化財)	中央・江戸東京博物館内
民家	西川家別宅(保存文化財)	八王子・江戸東京博物館内
民家	名主の家(吉野家)(保存文化財)	小金井・江戸東京博物館内
民家	大川邸(日本最初の2×4住宅)	田園調布・江戸東京博物館内
民家	山本邸母屋(江戸時代)(保存文化財)	鹿鳴市内



### ●保存工法

特に建物の傷、よごれに気を付け、養生を完全にしなければならない。

### ●全体移動・保存工法

他の場所へ全体をそのまま移動・移送保存する工法。

- ①基礎部分の新設補強のため、及び敷地再開発、再利用計画のため、他の場所へ移す場合。

### ●部分補強・補修工法

基礎部分の補強、及び建物各部分の腐ったり、弱くなつた所の取り替え補強する工法。

#### ①基礎部分の補強

基礎下部に耐圧板及び杭を設置。建物の沈下修正と防止工事。

#### ②腐った所、弱くなつた部分の補強

腐った部分の取り替えと、弱くなつた所の効果的な補強。

#### ③地震、防火対策としての補強

建物全体の強度の補強と防火対策の実施。

#### 主な建物他

(文化財)	伊藤博文邸書院	高田馬場・玄国寺内
(文化財)	横溝屋敷(豪農屋敷)	横浜市獅子ヶ谷・市保存建物
(文化財)	大場代官屋敷(江戸時代)	世田谷・区保存建物
(文化財)	火の見櫓(大正時代)	渋谷・江戸東京博物館
(文化財)	万世橋交番(大正時代)	神田・江戸東京博物館
(文化財)	銀座レンガ壁(明治時代)	銀座・江戸東京博物館
(文化財)	東京大空襲記念物(昭和時代)	浅草・江戸東京博物館
(文化財)	乾門(江戸時代)	千代田・皇居
(文化財)	山手商館(明治時代)	横浜市・市保存建物
(文化財)	諏訪神社、上社、下社(江戸時代)	諏訪市・保存建物
	各地、神社・仏閣・伝統家屋・他多数	

